



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年5月11日

上場会社名 株式会社ファミリー 上場取引所 東
 コード番号 8298 URL <http://www.cardealerfamily.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 湯浅 茂弘
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 清水 貴志 (TEL) 043-284-1111
 定時株主総会開催予定日 2021年6月28日 配当支払開始予定日 2021年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	12,851	△3.8	769	34.2	792	38.6	548	44.7
2020年3月期	13,361	△7.1	573	△28.1	571	△28.2	378	△27.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	97.80	—	7.7	6.4	6.0
2020年3月期	67.58	—	5.6	4.6	4.3

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	12,638	7,393	58.5	1,319.27
2020年3月期	12,131	6,890	56.8	1,229.56

(参考) 自己資本 2021年3月期 7,393百万円 2020年3月期 6,890百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,238	△135	△350	1,856
2020年3月期	1,236	△217	△685	1,103

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	56	14.8	0.8
2021年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	56	10.2	0.8
2022年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年5月11日公表の「MBOの実施及び応募の推奨に関するお知らせ」のとおり、当社は一連の手続きを経て上場廃止予定であることから2022年3月期の配当予想は記載しておりません。

3. 2022年3月期の業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

2021年5月11日公表の「MBOの実施及び応募の推奨に関するお知らせ」のとおり、当社は一連の手続きを経て上場廃止予定であることから2022年3月期の業績予想は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示に関する注記

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	6,529,114 株	2020年3月期	6,529,114 株
② 期末自己株式数	2021年3月期	924,938 株	2020年3月期	924,938 株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	5,604,176 株	2020年3月期	5,604,211 株

発行済株式数に関する注記

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(持分法損益等)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により経済活動が停滞し、景気は大幅に後退しました。また、この間、不要不急の外出自粛や店舗の営業時間短縮が要請されるなど、消費者の購買行動や勤務形態等の変化により、暮らし方や働き方にも大きな変化が生じました。

2020年度の登録車と軽自動車を含めた国内新車販売台数は、前期比7.6%減の465万6,537台と5年ぶりに500万台を下回りました。年度上期の新車販売台数が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け約20%減少したことが影響しました。

外国メーカー車の新車販売台数は、前期比12.5%減の25万5,518台と前年を大きく下回り、リーマンショック以来12年ぶりの2桁の減少となりました。新型コロナウイルス感染症拡大により、上期の来店客減少による売上げの減少と車両の供給に支障が出たことが大きな要因です。

このような状況下、当社は、新型コロナウイルス感染症のリスク対応を図るとともに、欧米8ブランドを取り扱うことができるメリットを最大限発揮し、お客様に最適なお車を提供できるように努めるとともに、不動産事業、発電事業による多角化経営により安定的な収益確保に取り組んでまいりました。

その結果、当事業年度の業績は、売上高128億51百万円（前年同期比3.8%減）、営業利益7億69百万円（前年同期比34.2%増）、経常利益7億92百万円（前年同期比38.6%増）、当期純利益は5億48百万円（前年同期比44.7%増）となりました。

事業のセグメント別の状況は下記のとおりです。

(車両販売関連事業)

車両販売関連事業におきましては、4、5月に新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、外出自粛が要請され、営業時間を短縮するなど感染防止に努めた結果、来店客数が減少しましたが、5月下旬の緊急事態宣言解除後は、売上が急速に回復し、以降は順調に推移しました。フォルクスワーゲン車は車両の供給不足により苦戦しましたが、プジョー、ジープが好調に推移し、大きく売上に貢献しました。一方で費用面においては、広告宣伝等の活動の抑制や費用の効率化により販売費及び一般管理費が減少しました。

この結果、売上高は、125億6百万円（前年同期比3.9%減）、セグメント利益は5億97百万円（前年同期比70.5%増）となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、本社、西船橋、市川、成田各店の階上賃貸マンション、京成成田駅前のビジネスホテルにおいて、安定的な賃貸収入が計上できました。また、旧野田店跡地のスーパーマーケット運営会社からの地代収入も計上できましたが、西船橋賃貸マンションの修繕費用28百万円等の費用が発生した結果、売上高は2億63百万円（前年同期比0.9%減）、セグメント利益は1億37百万円（前年同期比20.3%減）となりました。

(発電事業)

発電事業におきましては、天候不順により成田太陽光発電所の発電量は多少減少しました。また、設備の修繕費用19百万円等の費用が発生した結果、売上高は81百万円（前年同期比3.1%減）、セグメント利益は33百万円（前年同期比32.1%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における総資産は、前事業年度末に比べ5億6百万円増加し、126億38百万円となりました。これは主に、商品が2億47百万円減少したものの、現金及び預金が7億52百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前事業年度末に比べ4百万円増加し、52億45百万円となりました。これは主に、長期借入金2億29百万円減少したものの、前受金が1億74百万円、未払法人税等が83百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前事業年度末に比べ5億2百万円増加し、73億93百万円となりました。これは主に当期純利益を5億48百万円計上し、配当金の支払いを56百万円したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下、資金という。)は18億56百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は12億38百万円(前年同期は12億36百万円の獲得)となりました。これは主に、税引前当期純利益7億88百万円、減価償却費2億63百万円、売上債権の減少9百万円、たな卸資産の減少2億19百万円、法人税等の支払額1億64百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1億35百万円(前年同期は2億17百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得により1億42百万円、無形固定資産の取得により11百万円支出したこと、差入保証金の回収による収入12百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は3億50百万円(前年同期は6億85百万円の使用)となりました。これは主に、長期借入れによる収入が2億円あったものの、長期借入金の返済による支出4億11百万円、リース債務の返済による支出83百万円、配当金の支払額56百万円があったためであります。

なお、キャッシュ・フロー指標は以下のとおりであります。

(参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期
自己資本比率(%)	48.3	49.2	52.7	56.8	58.5
時価ベースの自己資本比率(%)	17.9	22.4	20.7	14.9	27.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	9.6	4.7	13.4	3.2	3.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	30.9	71.6	25.9	97.6	111.1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

※ キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

※ 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象にしています。

(4) 今後の見通し

2021年5月11日公表の「MBOの実施及び応募の推奨に関するお知らせ」のとおり、当社は一連の手続きを経て上場廃止予定であることから2022年3月期の業績予想は記載しておりません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

なお、今後につきましては、I F R S (国際財務報告基準)の導入動向を注視しながら、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,103,714	1,856,495
売掛金	396,600	387,306
商品	2,152,484	1,905,015
部品及び用品	105,451	133,318
貯蔵品	7,207	7,534
販売用不動産	13,041	12,928
前渡金	16,074	18,021
前払費用	29,437	30,138
未収入金	169,583	184,472
その他	12,182	13,429
流動資産合計	4,005,778	4,548,659
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,585,548	3,652,392
減価償却累計額	△1,607,482	△1,650,216
建物(純額)	1,978,065	2,002,175
構築物	439,763	445,250
減価償却累計額	△385,337	△391,134
構築物(純額)	54,425	54,116
機械及び装置	731,888	727,504
減価償却累計額	△503,902	△524,320
機械及び装置(純額)	227,986	203,184
車両運搬具	31,923	32,080
減価償却累計額	△27,406	△25,792
車両運搬具(純額)	4,516	6,287
工具、器具及び備品	154,485	154,481
減価償却累計額	△124,616	△130,410
工具、器具及び備品(純額)	29,868	24,070
賃貸不動産	3,000,060	2,982,471
減価償却累計額	△670,747	△712,433
賃貸不動産(純額)	2,329,312	2,270,038
貸与資産	329,964	317,734
減価償却累計額	△264,072	△256,933
貸与資産(純額)	65,892	60,800
土地	3,209,512	3,207,785
建設仮勘定	—	15,000
有形固定資産合計	7,899,580	7,843,458
無形固定資産		
ソフトウェア	—	11,124
電話加入権	5,025	4,967
施設利用権	4,724	3,336
無形固定資産合計	9,749	19,428

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	49,287	64,319
出資金	2,190	2,190
長期貸付金	21,370	15,957
長期前払費用	4,352	15,373
繰延税金資産	19,328	19,424
差入保証金	65,265	52,465
その他	54,935	57,483
投資その他の資産合計	216,729	227,214
固定資産合計	8,126,060	8,090,100
資産合計	12,131,838	12,638,760

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	416,652	417,539
短期借入金	1,700,000	1,700,000
1年内返済予定の長期借入金	374,804	392,830
リース債務	73,673	63,222
未払金	170,032	184,861
未払費用	87,358	91,808
未払法人税等	86,801	170,095
未払消費税等	85,541	29,921
前受金	226,257	400,802
預り金	14,283	14,891
前受収益	14,214	14,168
賞与引当金	12,897	15,898
流動負債合計	3,262,516	3,496,038
固定負債		
長期借入金	1,759,090	1,529,630
リース債務	61,202	58,668
役員退職慰労引当金	17,378	19,931
資産除去債務	4,120	4,213
その他	136,848	136,866
固定負債合計	1,978,640	1,749,309
負債合計	5,241,157	5,245,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,387,297	1,387,297
資本剰余金		
資本準備金	348,297	348,297
その他資本剰余金	466,717	466,717
資本剰余金合計	815,014	815,014
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	4,892,648	5,384,669
利益剰余金合計	4,892,648	5,384,669
自己株式	△200,878	△200,878
株主資本合計	6,894,080	7,386,102
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△3,399	7,309
評価・換算差額等合計	△3,399	7,309
純資産合計	6,890,681	7,393,412
負債純資産合計	12,131,838	12,638,760

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高		
売上高	10,462,740	10,024,425
整備売上高	2,040,503	1,878,651
不動産事業売上高	265,793	263,451
受取手数料	507,560	603,469
その他の事業売上高	84,538	81,937
売上高合計	13,361,135	12,851,935
売上原価		
商品期首たな卸高	2,666,246	2,152,484
当期商品仕入高	9,275,866	8,983,569
整備原価	1,290,765	1,173,756
賃貸原価	110,507	81,631
不動産事業売上原価	92,828	125,628
その他の事業売上原価	34,535	47,992
他勘定受入高	2,773	8,139
合計	13,473,522	12,573,203
他勘定振替高	9,288	14,237
商品期末たな卸高	2,152,484	1,905,015
売上原価合計	11,311,749	10,653,950
売上総利益	2,049,386	2,197,985
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	137,369	91,093
無償修理費	19,962	16,258
販売手数料	3,609	2,532
役員報酬	56,160	55,200
従業員給料及び手当	503,989	528,518
従業員賞与	10,309	14,595
賞与引当金繰入額	11,863	13,557
役員退職慰労引当金繰入額	2,596	2,552
退職給付費用	12,088	13,105
福利厚生費	97,608	96,293
賃借料	101,886	80,295
修繕費	11,151	26,915
減価償却費	102,507	105,505
水道光熱費	35,355	29,329
保険料	25,324	25,151
燃料費	19,042	16,172
旅費及び交通費	24,339	24,115
通信費	28,566	24,257
租税公課	102,761	82,754
消耗品費	60,203	53,309
雑費	109,208	127,081
販売費及び一般管理費合計	1,475,902	1,428,595
営業利益	573,483	769,389

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業外収益		
受取利息	616	514
受取配当金	4,157	3,833
受取保険金	3,116	27,067
雑収入	3,244	3,112
営業外収益合計	11,135	34,527
営業外費用		
支払利息	12,679	11,083
雑損失	—	100
営業外費用合計	12,679	11,183
経常利益	571,939	792,733
特別利益		
固定資産売却益	—	448
保険解約返戻金	11,477	—
特別利益合計	11,477	448
特別損失		
固定資産除却損	23,243	3,842
固定資産売却損	—	1,027
投資有価証券評価損	4,641	—
特別損失合計	27,884	4,869
税引前当期純利益	555,532	788,312
法人税、住民税及び事業税	197,302	244,668
法人税等調整額	△20,528	△4,419
法人税等合計	176,773	240,249
当期純利益	378,758	548,063

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
				特別償却 準備金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	1,387,297	348,297	466,717	815,014	45,208	4,524,722	4,569,931
当期変動額							
剰余金の配当						△56,042	△56,042
特別償却準備金の取崩					△45,208	45,208	—
当期純利益						378,758	378,758
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	△45,208	367,925	322,716
当期末残高	1,387,297	348,297	466,717	815,014	—	4,892,648	4,892,648

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△200,860	6,571,383	2,272	2,272	6,573,656
当期変動額					
剰余金の配当		△56,042			△56,042
特別償却準備金の取崩		—			—
当期純利益		378,758			378,758
自己株式の取得	△18	△18			△18
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△5,672	△5,672	△5,672
当期変動額合計	△18	322,697	△5,672	△5,672	317,025
当期末残高	△200,878	6,894,080	△3,399	△3,399	6,890,681

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
				特別償却 準備金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	1,387,297	348,297	466,717	815,014	—	4,892,648	4,892,648
当期変動額							
剰余金の配当						△56,041	△56,041
特別償却準備金の取崩							
当期純利益						548,063	548,063
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	492,021	492,021
当期末残高	1,387,297	348,297	466,717	815,014	—	5,384,669	5,384,669

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△200,878	6,894,080	△3,399	△3,399	6,890,681
当期変動額					
剰余金の配当		△56,041			△56,041
特別償却準備金の取崩		—			—
当期純利益		548,063			548,063
自己株式の取得	—	—			—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			10,708	10,708	10,708
当期変動額合計	—	492,021	10,708	10,708	502,730
当期末残高	△200,878	7,386,102	7,309	7,309	7,393,412

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	555,532	788,312
減価償却費	289,240	263,565
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,146	3,001
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,596	2,552
受取利息及び受取配当金	△4,774	△4,347
支払利息	12,679	11,083
差入保証金の回収による収入	18,015	—
固定資産売却益	—	△448
固定資産除却損	23,243	3,842
固定資産売却損	—	1,027
保険解約損益 (△は益)	△11,477	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	4,641	—
売上債権の増減額 (△は増加)	154,920	9,294
たな卸資産の増減額 (△は増加)	518,979	219,388
仕入債務の増減額 (△は減少)	37,038	886
その他	△86,949	111,955
小計	1,514,832	1,410,113
利息及び配当金の受取額	4,972	3,854
利息の支払額	△12,665	△11,151
法人税等の支払額	△270,447	△164,056
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,236,691	1,238,759
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△233,984	△142,548
有形固定資産の売却による収入	—	1,163
有形固定資産の除却による支出	△9,287	△543
無形固定資産の取得による支出	—	△11,772
保険積立金の解約による収入	19,710	—
差入保証金の回収による収入	—	12,800
その他	5,803	5,539
投資活動によるキャッシュ・フロー	△217,758	△135,360
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△200,000	—
長期借入れによる収入	200,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△538,338	△411,434
リース債務の返済による支出	△90,574	△83,113
自己株式の取得による支出	△18	—
配当金の支払額	△56,070	△56,071
財務活動によるキャッシュ・フロー	△685,001	△350,618
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	333,931	752,780
現金及び現金同等物の期首残高	769,783	1,103,714
現金及び現金同等物の期末残高	1,103,714	1,856,495

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

関連会社がないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に事業本部を置き、包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しており、「車両販売関連事業」、「不動産事業」及び「発電事業」の3つを報告セグメントとしております。

「車両販売関連事業」は、新車(輸入車含む)、中古車、自動車の部品・用品の販売、自動車の修理、自動車のレンタル業、損害保険等の代理業務等を行っております。「不動産事業」は、不動産の売買・賃貸を行っております。「発電事業」は、太陽光発電所を所有し売電を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則および手続に準拠した方法であります。

報告されているセグメント利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注1)	財務諸表計上額 (注2)
	車両販売関連	不動産	発電		
売上高					
外部顧客への売上高	13,010,803	265,793	84,538	—	13,361,135
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,010,803	265,793	84,538	—	13,361,135
セグメント利益	350,514	172,965	50,002	—	573,483
セグメント資産	8,807,707	2,343,640	872,950	107,539	12,131,836
その他の項目					
減価償却費(注3)	202,939	60,034	26,266	—	289,240
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	313,803	—	—	—	313,803

(注) 1. セグメント資産の調整額107,539千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、全社資産は主に保険積立金、投資有価証券であります。

2. セグメント利益は、損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 減価償却費には、長期前払費用に係る償却費が含まれております。

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注1)	財務諸表計上額 (注2)
	車両販売関連	不動産	発電		
売上高					
外部顧客への売上高	12,506,545	263,451	81,937	—	12,851,935
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,506,545	263,451	81,937	—	12,851,935
セグメント利益	597,621	137,823	33,944	—	769,389
セグメント資産	9,402,704	2,288,014	823,346	124,694	12,638,760
その他の項目					
減価償却費(注3)	181,007	59,374	23,183	—	263,565
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	226,204	—	—	—	226,204

(注) 1. セグメント資産の調整額124,694千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、全社資産は主に保険積立金、投資有価証券であります。

2. セグメント利益は、損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 減価償却費には、長期前払費用に係る償却費が含まれております。

b. 関連情報

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントの区分と同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントの区分と同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,229.56円	1,319.27円
1株当たり当期純利益	67.58円	97.80円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益金額(千円)	378,758	548,063
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	378,758	548,063
期中平均株式数(株)	5,604,211	5,604,176

(重要な後発事象)

当社は、2021年5月11日開催の取締役会において、以下のとおり、いわゆるマネジメント・バイアウト(MBO)(注)の一環として行われる株式会社TSホールディングス(以下「公開買付者」といいます。)による当社の発行済普通株式(以下「当社株式」といいます。)に対する公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)に賛同の意見を表明し、かつ、当社の株主の皆様に対して本公開買付けへの応募を推奨することを決議いたしました。なお、当該取締役会決議は、本公開買付け及びその後の一連の手続により当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものです。

詳細については、本日(2021年5月11日)公表の「MBOの実施及び応募の推奨に関するお知らせ」をご参照ください。

(注) 「マネジメント・バイアウト(MBO)」とは、公開買付者が対象者の役員である取引、又は公開買付者が対象者の役員の依頼に基づき公開買付けを行う者であって対象者の役員と利益を共通にする者である取引をいいます。